

事業計画のうちH26年度に実施するものの公表

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等(別表参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、H26年度に実施する事業等の内容
筑前諸島	5年(H25~29)	馬島	北九州市	G	県	H25~H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立1人予定、私立0人)
		馬島	北九州市	E	北九州市 その他の者(医療機関)	H25~H29	医療の確保・充実に関する事業 『島の住民が安心して医療を受けるための体制整備に関する事業』 ・馬島診療所(へき地診療所)の運営	離島における医療を確保するため、診療所を開設している。重症患者が発生した場合は、消防指令センターへ連絡し、消防ヘリや消防艇により、本土の医療機関に搬送する体制を整備している。
		藍島	北九州市	E	北九州市 その他の者(医療機関)	H25~H29	医療の確保・充実に関する事業 『島の住民が安心して医療を受けるための体制整備に関する事業』 ・藍島診療所(へき地診療所)の運営	離島における医療を確保するため、診療所を開設している。重症患者が発生した場合は、消防指令センターへ連絡し、消防ヘリや消防艇により、本土の医療機関に搬送する体制を整備している。また、平成25年6月からTV電話等を用いた遠隔診療を行っている。
		藍島	北九州市	G	県	H25~H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立2人、私立4人予定)
		地島	宗像市	H	宗像市	H25~H29	観光の振興に関する事業 『離島体験交流施設整備事業:離島体験を目的とした交流施設の整備及び事業運営』	施設の基本設計及び実施設計 施設運営及び事業内容の検討(ワークショップ等)
		地島	宗像市	H	宗像市	H25~H27	交流の促進に関する事業 『中間支援機能確立事業:島外者との連携・交流に係る組織・人材の育成』	事業計画策定(業務委託) 事業計画に基づく事業推進のための組織の検討及び人材の確保
		地島	宗像市	F	宗像市	H25~H29	離島に居住する妊婦の健康診査受診時・分娩時に係る交通費及び宿泊支援に関する事業 『妊婦の健康診査及び出産のための支援に関する事業:妊婦の健康診査(歯科健康診査含む)及び出産に係る渡船運賃、出産に係る宿泊費の助成』	妊婦の健康診査及び出産時の交通費及び宿泊に係る費用に対し助成(4人の予定)
		地島	宗像市	G	宗像市	H25~H29	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『離島高校生修学支援事業:渡船を利用して通学する者又はその保護者に対する宗像市渡船通学定期券購入費補助等、子どもの修学支援』	渡船を利用して通学する者又はその保護者の渡船通学定期券購入に係る費用に対し助成(3人の予定)
		地島	宗像市	G	県	H25~H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等 (別表参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、H25年度に実施する事業等の内容
筑前諸島	5年 (H25～29)	地島	宗像市	H	宗像市	H25～H27	離島と他の地域との間の交流の促進に関する事業 『交流活性化プログラム開発事業』	島の特性を生かし、①基幹産業、②自然資源、③歴史資源の活用、また、④島内回遊を目的とした、新たなプログラムをそれぞれ1つ以上開発し、実施する。
		地島	宗像市	H	宗像市	H26～H29	離島と他の地域との間の交流の促進に関する事業 『離島遊休地利活用事業』	遊休地に景観作物を植栽することにより交流人口の拡大や観光の入込客の増加を図る。
		地島	宗像市	H	宗像市	H26～H29	離島に関する地域情報の発信に関する事業 『情報発信強化事業：渡船ターミナル施設、HP等の観光情報発信機能の強化』	現在ある離島単独ホームページの改修、統一的な市離島ホームページの立ち上げ、渡船ターミナルほか公共施設でのPR看板等設置、島外(市内公共施設、大都市)でのイベント出展等への参加など。
		地島	宗像市	H	宗像市	H26～H29	観光の振興に関する事業 『漁村民泊による交流・体験事業：体験・交流と連動した漁村(漁家)民泊』	漁村(漁家)民泊に必要な体制の整備や運営の手法、事業のターゲット等を整理するための事業計画を策定。策定後、実際に民泊事業を実施、以降の継続的な事業展開を目指す。
		地島	宗像市	H	宗像市	H26～H28	観光の振興に関する事業 『島外アクセス検討事業：渡船以外の島へのアクセスの検討(観光メニューの造成)』	大都市(福岡や北九州)発着の離島クルーズツアーなどを実証的に実施。課題、問題点などを抽出し、継続的な事業と新たな観光交流メニューの造成に向けた検討を行う。
		地島	宗像市	H	宗像市	H26～H28	観光の振興に関する事業 『教育旅行・研修受入実証事業：学校等団体の集客を目的としたPRほか実証事業』	教育旅行、研修等を専門に扱う業者等を対象に、説明会(商談会)を実施。島にある交流体験プログラムや豊かな島の資源(観光施設、自然、歴史等)をアピール、新たな販路を開拓する。
		地島	宗像市	H	宗像市	H25～H29	産業活性化(戦略産品開発)に関する事業 『特産品開発事業』	島の基幹産業である水産業、農業を戦略的に育成することを念頭に、特産品である海産物、農産物に付加価値を付けた特産加工品を試作する。
		大島	宗像市	H	宗像市	H25～H27	交流の促進に関する事業 『中間支援機能確立事業：島外者との連携・交流に係る組織・人材の育成』	事業計画策定(業務委託) 事業計画に基づく事業推進のための組織の検討及び人材の確保
		大島	宗像市	E	宗像市 その他の者 (医療機関)	H25～H29	医療の確保・充実に関する事業 『島の住民が安心して医療を受けるための体制整備に関する事業』 ・飯塚市立病院(へき地医療拠点病院)による代診医派遣	へき地医療拠点病院による代診医の派遣
		大島	宗像市	F	宗像市	H25～H29	離島に居住する妊婦の健康診査受診時・分娩時に係る交通費及び宿泊支援に関する事業 『妊婦の健康診査及び出産のための支援に関する事業：妊婦の健康診査(歯科健康診査含む)及び出産に係る渡船運賃、出産に係る宿泊費の助成』	妊婦の健康診査及び出産時の交通費及び宿泊に係る費用に対し助成(10人の予定)

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等 (別表参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、H25年度に実施する事業等の内容
筑前諸島	5年 (H25～29)	大島	宗像市	G	宗像市	H25～H29	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『離島高校生修学支援事業:渡船を利用して通学する者又はその保護者に対する宗像市渡船通学定期券購入費補助等、子どもの修学支援』	渡船を利用して通学する者又はその保護者の渡船通学定期券購入に係る費用に対し助成(2人の予定)
		大島	宗像市	G	県	H25～H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立10人、私立1人予定)
		大島	宗像市	H	宗像市	H25～H27	離島と他の地域との間の交流の促進に関する事業 『交流活性化プログラム開発事業』	島の特性を生かし、①基幹産業、②自然資源、③歴史資源の活用、また、④島内回遊を目的とした、新たなプログラムをそれぞれ1つ以上開発し、実施する。
		大島	宗像市	H	宗像市	H26～H29	離島と他の地域との間の交流の促進に関する事業 『離島遊休地利活用事業』	遊休地に景観作物を植栽、また、遊休農地にかんきつやオリーブを植栽することにより交流人口の拡大や観光の入込客の増加を図る。
		大島	宗像市	H	宗像市	H26～H29	離島に関する地域情報の発信に関する事業 『情報発信強化事業:渡船ターミナル施設、HP等の観光情報発信機能の強化』	現在ある離島単独ホームページの改修、統一的な市離島ホームページの立ち上げ、渡船ターミナルほか公共施設でのPR看板等設置、島外(市内公共施設、大都市)でのイベント出展等への参加など。
		大島	宗像市	H	宗像市	H26～H28	観光の振興に関する事業 『島外アクセス検討事業:渡船以外の島へのアクセスの検討(観光メニューの造成)』	大都市(福岡や北九州)発着の離島クルーズツアーなどを実証的に実施。課題、問題点などを抽出し、継続的な事業と新たな観光交流メニューの造成に向けた検討を行う。
		大島	宗像市	H	宗像市	H26～H27	観光の振興に関する事業 『牧場利活用事業:牧場活性化を目的とした新規体験プログラム策定』	観光交流人口の拡大を目的とした牧場のさらなる利活用を、魅力あるプログラムの組み立てと観光的牧場運営体制確立との両面から実証的に事業実施。具体的には、ふれあい牧場(H25市整備)を活用したプログラム事業を実施する。
		大島	宗像市	H	宗像市	H26～H28	観光の振興に関する事業 『教育旅行・研修受入実証事業:学校等団体の集客を目的としたPRほか実証事業』	教育旅行、研修等を専門に扱う業者等を対象に、説明会(商談会)を実施。島にある交流体験プログラムや豊かな島の資源(観光施設、自然、歴史等)をアピール、新たな販路を開拓する。
		大島	宗像市	H	宗像市	H25～H29	産業活性化(戦略産品開発)に関する事業 『特産品開発事業』	島の基幹産業である水産業、農業を戦略的に育成することを念頭に、特産品である海産物、農産物に付加価値を付けた特産加工品を試作する。
		大島	宗像市	E	宗像市	H25～H27	医療の確保・充実に関する事業 『国保診療所医療設備整備事業:医療設備、蓄電池設置に係わる設備の整備』	医療設備の整備、充実

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等(別表参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、H25年度に実施する事業等の内容
筑前諸島	5年(H25~29)	相島	新宮町	E	新宮町 その他の者(医療機関)	H25~H29	医療の確保に関する事業 『島の住民が安心して医療を受けるための体制整備に関する事業』 ・相島診療所(へき地診療所)の運営 ・九州病院及び飯塚市立病院(へき地医療拠点病院)による代診医派遣	相島診療所の運営:医師1名、看護師1名、事務1名で運営。月曜日から土曜日まで開院し、夜間及び休日の急患にも対応。 代診医派遣:医師の技能向上のため、週1回近隣の総合病院で研修。研修日の医療を確保するため、代診医の派遣を依頼している。
		相島	新宮町	G	県	H25~H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立4人、私立1人予定)
		相島	新宮町	G	新宮町	H26~H29	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『離島高校生修学支援事業:相島区出身の生徒の通学に要する経費の全部又は一部を生徒の保護者に対して補助する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立4人、国立1人、私立1人予定)
		玄界島	福岡市	C	福岡市	H25~H26	水産業の持続的な発展に関する事業 『漁業生産力の向上、創意工夫ある取り組みにより、地域漁業の活性化を図る事業』	・アワビの放流 ・アワビの養殖 ・塩水ウニの製造・販売 ・密漁監視及び漁場整備
		玄界島	福岡市	E	福岡市	H25~H29	医療の確保に関する事業 『島の住民が安心して医療を受けるための体制整備に関する事業:玄界診療所(へき地診療所)の運営、設備(自動現像機:X線撮影装置等で撮影された医用写真フィルムを自動現像処理することを目的とした医療機器)の整備』	医療の確保に関する事業 『島の住民が安心して医療を受けるための体制整備に関する事業:玄界診療所(へき地診療所)の運営』
		玄界島	福岡市	F	福岡市	H27~H29	離島に居住する妊婦の健康診査受診時・分娩時に係る交通費及び宿泊支援に関する事業 『玄界島に居住する妊婦が健康診査を受診するために必要な交通費・宿泊費等の支援を行う事業』	妊婦の健康診査及び出産時の交通費及び宿泊に係る費用に対し助成(3名の予定)
		玄界島	福岡市	G	県	H25~H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立8人、私立2人予定)
		玄界島	福岡市	G	その他の者(福岡市教育振興会)	H25~H29	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『本土に居住している高校生を対象とした保護者負担軽減のための住居費の一部を補助する事業』	本土で寄宿する高校生に対して、住居費の一部として月額14,000円を(公財)福岡市教育振興会を通じ補助する。 補助対象予定人数:3名
		小呂島	福岡市	F	福岡市	H27~H29	離島に居住する妊婦の健康診査受診時・分娩時に係る交通費及び宿泊支援に関する事業 『小呂島に居住する妊婦が健康診査を受診するために必要な交通費・宿泊費等の支援を行う事業』	妊婦の健康診査及び出産時の交通費及び宿泊に係る費用に対し助成(1名の予定)
		小呂島	福岡市	G	県	H25~H27	島外通学者や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立1人、私立1人予定)
		小呂島	福岡市	G	その他の者(福岡市教育振興会)	H25~H29	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『本土に居住している高校生を対象とした保護者負担軽減のための住居費の一部を補助する事業』	本土で寄宿する高校生に対して、住居費の一部として月額14,000円を(公財)福岡市教育振興会を通じ補助する。 補助対象予定人数:6名
姫島	糸島市	G	県	H25~H27	島外通学や本土での居住に対する支援に関する事業 『高等学校への通学に係る通学費、居住費を軽減する事業』	離島から県内県立または私立高等学校に進学する高校生に係る通学費、居住費の支援(県立6人、私立1人予定)		